

平成29年度保健所圏地域・職域連携推進事業の実績報告書

保健所	テーマ	協議会		作業部会		共同事業	成果及び課題	備考 (今年度の啓発物等)
		開催回数	内容	開催回数	内容			
習志野	職域における喫煙対策	1	1 協議会 日時:平成29年10月26日(木)午後6時30分～8時 内容: 1)報告 習志野地域・職域連携推進協議会の取組みについて 習志野地域・職域連携推進事業の現在までの取組み及び委員による「事業所の喫煙対策の実際」についての報告 2)平成29年度習志野地域・職域連携推進協議会の取組み 今年度実施した健康教育及び啓発活動について報告 3)平成30年度習志野地域・職域連携推進協議会の取組み及び評価(案) 平成28年度より3か年計画で取組んだ職域における喫煙対策について、終期である30年度の評価方法について検討 出席者人数:12機関 22人	2	1 第1回作業部会 日時:平成29年10月3日(火)午後2時～4時 内容: 1)地域・職域連携推進事業について 平成28年度より3か年計画で取組んだ職域における喫煙対策について、終期である30年度の評価方法について検討を行うために、ガイドラインの再確認 2)平成29年度習志野地域・職域連携推進協議会の取組み 今年度実施した健康教育及び啓発活動について報告 3)平成30年度習志野地域・職域連携推進協議会の取組み(案)について 協議会に提出する30年度の評価方法について検討し、部会案を作成した。 出席者人数:8機関 13人 2 第2回作業部会 日時:平成30年2月20日(火)午後2時～4時 内容:1)協議会報告 2)次年度の活動計画(案)の策定	1 受動喫煙防止セミナー 日時:平成29年11月15日(火)午後2時～3時30分 対象:健診機関及び職域機関、一般住民 内容: ① 第1部 講演:「受動喫煙セミナー」 講師:国立がん研究センターがん対策情報センター たばこ対策支援部 主任研究員 吉見逸郎氏 参加者数:41人 ② 第2部 各市の喫煙対策について情報交換 助言者:国立がん研究センターがん対策情報センター たばこ対策支援部 主任研究員 吉見逸郎氏 参加者数:3市衛生部門 6人 2 健康教育(15回) 船橋労働基準協会、建設業労働災害防止協会が行う「全国安全週間実施要項事前説明会」、食品衛生協会が行う「衛生講習会」の参加者に対し、喫煙に関する知識の普及のための健康教育を行った。 参加者数:1,299機関 1,373人 3 啓発リーフレット作成及び配布 健康教育及び各市や関係機関等が実施する健康フェアや産業まつりを通じ、保健所で作成したリーフレットを配布。 リーフレット配布数:2,058枚	職域の協力を得ることにより、保健所では持ち合わせない啓発の機会を得ることができ、効果的に事業を推進することができ。しかし、職域の喫煙対策について、比較するデータがないため、取組み内容の評価が事業評価となってしまふ。職域従事者の喫煙に対する意識の変化等については、再度独自の調査を行わないと把握できない状況であるが、調査を行っても、同一人物に回答を得ることが難しいため、指標設定等に苦慮をしている。	1 たばこの害啓発リーフレット 2 健康教育用のパワーポイント
市川	地域保健と職域保健の協力・連携によるたばこ対策	1	日時:平成30年3月19日(月)午後3時～午後4時30分 内容:(1)平成29年度事業実施結果及び評価について (2)次年度事業について 出席者人数:17機関 23名(予定)	2	1 第1回作業部会 日時:平成29年8月1日 午前9時30分～午後11時30分 内容:モデル事業所に対する支援及び管内事業所における喫煙環境表示推進のための施策検討 出席者人数:8機関 10名 2 第2回作業部会 日時:平成30年2月26日 午後2時～午後4時 内容:(1)平成29年度事業結果及び評価について (2)平成30年度事業実施計画について 出席者人数:8機関 10名	1 モデル事業所における喫煙対策支援事業 対象:管内事業所 1事業所 内容:モデル事業所における受動喫煙防止対策及び禁煙施策の実施支援 (1)事業進行管理のための打合せ (2)現状把握及び評価のための事前・事後アンケート(7月に事前アンケート104名、2月に事後アンケート95名に実施) (3)モデル事業所内従業員に対する受動喫煙防止及び禁煙支援に関する健康教育イベント2回(8月・11月) (4)モデル事業所内禁煙希望者4名に対する個別禁煙サポート(電話・面接) (5)禁煙成功者に対する表彰式(2/23) 2 喫煙環境表示推進事業 対象:管内事業所 内容:(1)喫煙環境表示推進のための啓発リーフレット作成 (2)啓発リーフレットを用いた、管内事業所における喫煙環境表示ステッカー掲示の推進 ア 配布物へのリーフレット同封 3回1,397枚 イ 会議等における勧奨 25回2,789人 ウ 事業所訪問等を通じた勧奨 約102事業所	1 業 モデル事業所における喫煙対策支援事業 成果:①事業を通じ、支援方法や支援体制の課題が明確となり、事業所に対する喫煙対策支援体制構築のための基礎資料を得ることができた。 ②「敷地内禁煙にしてもよい」と考える従業員が増加し、たばこに関する知識は全て向上する等、従業員全体の受動喫煙防止に関する意識や行動が向上した。 課題:元々建物内禁煙の事業所を選定していたこともあり、職場内受動喫煙対策強化は実施されなかった。事業所の選定方法が課題。 2 喫煙環境表示推進事業 成果:喫煙環境表示施設数の増加 5施設(平成29年3月末) ⇒170施設(平成30年1月末) 職域との共同事業としたことで、普段地域だけでは介入できない施設に働きかけることができた。 課題:利用者側が受動喫煙対策を実施している店や職場を選ぶための働きかけ。	1 喫煙環境表示推進のための啓発リーフレット 2 禁煙したい人を支援するための啓発リーフレット

保健所	テーマ	協議会		作業部会		共同事業	成果及び課題	備考 (今年度の啓発物等)
		開催回数	内容	開催回数	内容			
松戸	「働く世代のたばこ対策」 【平成29年度から31年度まで】	1	日時：平成29年11月30日 内容： (1) 作業部会及び講演会の実施報告 (2) 各市健康増進計画に基づく事業の実施状況について (3) 今後の事業計画について (4) 評価方法について 出席者人数：23名	2	1 第1回作業部会 日時：平成29年6月19日 内容： (1) 勉強会 (2) 各機関におけるたばこ対策の現状について (3) 千葉県及び各市の健康増進計画について (4) 今後の方向性について 出席者人数：21名 2 第2回作業部会 日時：平成29年9月26日 内容： (1) 報告「受動喫煙防止対策施設管理者講習会」 (2) 今後の取り組みについて 出席者人数：15名	1 講演会（職場におけるたばこ対策） 日時：平成29年6月19日 内容：たばこが身体に及ぼす影響や日本のたばこ対策の現状について解説。受動喫煙防止対策については、特に事業主のリーダーシップが重要等。 参加者：作業部会委員及び関係機関職員 21名 2 啓発リーフレット作成及び配布 配布対象及び配布数：A4クリアファイル1000枚を作業部会で作成し、協議会委員と各市作業部会委員である保健師を通して職域分野へ重点的に配付を依頼。 3 出張講座 内容は「たばこが身体に及ぼす影響」「禁煙外来での治療」「受動喫煙」についてを中心に説明 ①日時：平成30年1月10日 参加者：特別養護老人ホーム職員の介護職員、事務長 ケアマネジャー等13名 ②日時：平成30年2月16日 参加者：生涯大学校東葛飾学園 健康・生活学部 学生17名 ③日時平成30年3月7日 参加者：柏労働基準協会 松戸・流山支部会員47名 4 禁煙外来受診者へのアンケート実施 期間：平成30年1月～12月	平成29年度は初年度であり、作業部会を2回実施した。第1回で管内のたばこ対策の現状把握と講演会（勉強会）を実施した。職域分野において対策が進んでいない現状と、たばこ対策における基本的知識の共通認識を図った。第2回作業部会では、具体的活動の方向性を検討した。媒体作成についての意見を出し合い、配付先は職域分野へ重点的に行うことなどを決めた。作業部会での意見をもとに、協議会に諮り、目標を「やめたい人への支援」「受動喫煙防止」とすることを確認した。出張講座は3回実施。アンケートは開始した。課題としては、職域分野から喫煙者やたばこ関連の仕事をしている人への配慮が必要で対策が難しいと対策推進に消極的な意見が出ている。出張講座では、賛同してくれる事業所の開拓に苦慮している。	「やめたいあなたを応援！」A4クリアファイル
野田	「野田健康福祉センター管内に住む人と働く人たちへの健康づくり支援」食と健康	1	日時：平成30年2月8日 内容： (1) 平成29年度野田健康づくり協議会活動について（実績報告） (2) 情報提供 野田の健康課題 千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラム (3) 平成30年度野田健康づくり協議会活動計画について 出席者人数 12人	1	日時 平成29年6月8日 内容 (1) 平成28年度事業報告、並びに平成29年度事業計画について 健康講演会 野田市健康づくりフェスティバル 健康セミナー いきいき新聞・健康づくりリーフレット (2) 編集会議 いきいき新聞・健康づくりリーフレット 出席者人数 14人	1 情報発信 (1) 事業所向け「いきいき新聞」の作成（第9号・10号） 1,650部 商工会議所を通して配付 (2) 市民向け「健康づくりリーフレット」の作成 5,500部 自治会回覧 2 健康講演会（労働基準監督署と共催） 日時 平成29年9月27日 2時～4時30分 内容 演題名「糖尿病の早期発見と重症化予防について」 講師 キッコーマン総合病院 院長代理 診療部長 三上繁 氏 参加者 91人（うち市民参加15人） 3 野田市健康づくりフェスティバルでの協議会の普及啓発活動 日時 平成29年10月15日（日）午前10時～午後3時 内容 パネル展示、リーフレットの配付、睡眠に関するアンケート、子ども向け受動喫煙アンケート 参加者 来場者605人 4 健康セミナー 日時 平成29年12月7日（木）午後1時30分～午後3時 内容「野田の野菜をおいしくたべよう」 講師 JAちば東葛野田地区経済センター長 高橋将人氏 千葉県調理師会野田支部 割烹懐石泉亭 戸辺和重氏 参加者 48人	・情報発信の記事を委員・部会員が執筆することで、健康や食に関する様々な情報を集めることができた。また、委員・部会員の協力を得て事業所に配布し、市民には全戸回覧を行うことで広く周知することができた。 ・健康講演会は、柏労働基準協会会員向けの講演会を協議会と共催という形で開催したことで市民にも開放されるものとなっている。市民の参加者を昨年比2.5倍に増やすことができた。 ・健康づくりフェスティバルでは、多くの来場者に協議会活動の普及を行えた。また、市民の健康観や日頃の健康への取り組みについて情報収集ができた。 ・健康セミナーは、職域から地域に向けて、企業から住民に向けて、健康情報を発信することをコンセプトとしており職域の協力のもと3回目の開催に至った。参加者が60代、70代が多く若い人にとどのよう情報を届けるかが課題となっている。 ・野田健康づくり協議会の活性化のためにも、今後も地域や職域の連携を図り、協議会等の人材の発掘を行っていく。	1 「いきいき新聞」（第9号・10号） 2 「健康づくりリーフレット」

保健所	テーマ	協議会		作業部会		共同事業	成果及び課題	備考 (今年度の啓発物等)
		開催回数	内容	開催回数	内容			
印旛	生活習慣病予防について (糖尿病重症化予防の取組)	1	平成30年1月19日(金) 1 平成28年度事業報告と29年度事業計画 2 糖尿病重症化予防の取組について ・千葉県取組 ・作業部会での検討結果 ・協会けんぽ千葉支部からの健診データ提供 ・今後3年間のスケジュール(案) 3 その他	2	第1回作業部会 平成29年6月29日(木) 1 平成28年度作成チラシ(平成29年度印旛郡市がん検診ご案内)配布状況及び啓発活動について 2 今年度以降の取組内容について 3 共同事業(講演会等)について 4 その他 出席者 14人 第2回作業部会 平成29年11月14日(火) 1 糖尿病重症化予防の取組について 2 特定健診・特定保健指導の実施状況について 3 共同事業について 4 その他 出席者 15人	1 職域の団体と協力してミニ健康教育と地域・職域の取組について広報 (1) 労働安全週間事前説明会(東金労働基準協会) 平成29年6月5日(月) 37名 (2) 労働安全週間事前説明会(成田労働基準協会) 平成29年6月7日(水) 111名 (3) 労働衛生週間事前説明会(東金労働基準協会) 平成29年8月29日(火) 38名 (4) 労働衛生週間事前説明会(成田労働基準協会) 平成29年8月30日(水) 97名 2 講演会 『協会けんぽ千葉支部による中小企業向け喫煙対策プログラム』 講師: 全国健康保険協会千葉支部 保健グループ 主任 池澤秀哲 氏 日時: 平成30年3月9日(金) 19名 対象: 印旛地域の職場健康管理担当者、地域の健康づくり推進者、身近に禁煙を勧めたい方がいる人、禁煙等の知識を深めたい人等 3 啓発物の配布 がん検診に関するチラシの配布 『管内がん検診一覧表(30年度版)』	・国や県が取り組みを進めている『糖尿病性腎症重症化予防プログラム』について、情報共有を実施した。印旛地域では、その手前の「糖尿病重症化予防」に取り組むという方向性を確認できた。 ・職域担当者の関心が薄いためか、作業部会や協議会への職域担当委員の出席者が固定しており、参加者数も少ない。 ・職域に関心を持ってもらえ、一緒に取り組めるような内容の工夫は毎年の課題。	
香取	はじめよう！働きざかりの心とからだの健康づくり(地域と職域の生活習慣病予防) 【平成25年度から平成29年度まで】	1	(予定) 日時: 平成30年2月21日(水) 内容: (1) 今年度の事業報告について (2) 計画の中間評価について (3) 次期計画に向けて (4) 次年度の事業計画について	2	1 第1回作業部会 日時: 平成29年7月7日(金) 内容: (1) 平成29年度計画について (2) 次期計画に向けて 出席者人数: 17名(委員11名、事務局6名) 2 第2回作業部会 日時: 平成29年10月5日(木) 内容: (1) 今年度事業の進捗について (2) 中間計画の評価について (3) 次期計画について 出席者人数: 14名(委員8名、事務局6名)	1 講演会 1) 日時: 平成29年9月25日 内容: 健康づくりの基礎知識(健診結果の見方等) 参加者: 神崎工業団地内 7事業所120名 2) 日時: 平成29年10月4日 内容: 健康づくりの基礎知識(健診結果の見方等) 参加者: 神崎工業団地内 1事業所130名 2 啓発活動 ・28年度健康づくりに向けた事業所アンケート結果の公表(リーフレット・ポスター作成、配布) ①事業所209箇所、管内商工会議所・商工会・工業団地等「健康づくりに向けた事業所アンケート結果」「生活習慣チャート」 ②医師会・保険者(協会けんぽ千葉支部)「健康づくりに向けた事業所アンケート結果」「あなたの生活習慣、大丈夫!？」ポスター ・保健所ホームページに管内市町の健康づくり関連ホームページをリンク 3 健康づくり活動リーフレット ・28年度版: 2か所の取組紹介 管内事業所・商工会議所・商工会・工業団地・農協・労基等に配布(1300部) ・(予定)29年度版: 7か所の取組紹介	[成果] ・「運動習慣の獲得」については、28年度事業所アンケート調査において、取組を実施または検討している事業所数が最も多く、職域を含めた各機関で取組が広がっている。 ・工業団地において町保健師を講師とした講演会を実施し好評を得たことで、継続した啓発活動が可能な関係づくりができた。 ・職域で起こる健康課題は、職域だけをターゲットに実施しても予防できないため、生涯を通じた健康づくりが必要であることを共有できた。 ・今年度から協会けんぽ千葉支部を委員に迎えた。保険者の視点から意見・情報を得られたことで、地域職域の連携・啓発方法等について協議が深まった。 [課題] ・28年度事業所アンケート調査結果より、職域では食生活改善の取組が難しい、本社や組合を持たない小規模事業所の健康づくりが進みづらい、といった課題がある。 ・事業所アンケート調査結果及び統計データを基に5年間の取り組みを評価し、関係機関が主体的に取り組める次期計画を策定する必要がある。 ・喫煙対策について、協議会としての取組の可否、方向性を検討する必要がある。	1 28年度版「健康づくり活動」リーフレット 2 健康づくりに向けた事業所アンケート結果 3 「生活習慣チャート」リーフレット 4 「あなたの生活習慣、大丈夫!？」ポスター・チラシ(管内の健康課題・生活習慣チェック・ホームページ情報)

保健所	テーマ	協議会		作業部会		共同事業	成果及び課題	備考 (今年度の啓発物等)
		開催回数	内容	開催回数	内容			
海匠	生活習慣病対策の推進と心の健康づくり	1	<p>日時：平成30年2月1日(木) 午後2時から4時 会場：JAちばみどり営農センター銚子</p> <p>内容： (1) 平成29年度海匠地域・職域連携推進協議会アクションプラン実績報告について (2) 平成30年度から34年度の海匠地域・職域連携推進協議会新アクションプラン(案)について (3) その他 新プランにおける減塩・野菜メニューのサンプル食の検討(試食) 出席者人数：委員 16名、事務局 7名 顧問 1名(衛生研究所) 計 24名</p>		<p>関係機関に訪問し、生活習慣病予防のための取り組み状況及び今後の予定と課題について、状況を把握・整理し、協議会開催に向けて新アクションプラン案を作成した。</p> <p>訪問 H29. 10. 13 銚子市調理師会 H29. 10. 24 旭市商工会・JA・スーパータイヨー H29. 10. 25 匝瑳市商工会 H29. 10. 26 旭市調理師会 H29. 10. 30 銚子商工会議所 H29. 11. 10 匝瑳市調理師会 計8機関</p> <p>※各市、労働基準監督署は、報告様式により提出いただき新アクションプラン案作成の参考とした。</p> <p>職域におけるメンタルヘルス検討委員会(仮)プレ会議 H30. 2. 14 関係機関 6機関 7名 保健所 3名</p>	<p>1 啓発チラシ等の配布 (1) 保健所だより 第37号 (H29. 8発行) 「野菜を食べよう！」糖尿病予防と減塩推進 (2) H28作成のクリアファイルをイベント・協議会委員を通じて配布</p> <p>配布数 295部 H28作成のマスキングテープを協議会委員を通じて配布と活用 配布等 255個 H28作成各市健診実施のお知らせ 各市商工会会員等に配布 配布数 3539部 H26作成減塩推進チラシを各種イベントで配布 371枚 生活習慣病予防のためのスキルアップ事業(食生活改善協議会)において実施する家庭訪問時に千葉県民の食生活の特徴を配付し減塩と野菜摂取促進を啓発 806世帯に配布 メンタルヘルス関係資料を労務管理実務講習会で配布 2回84名</p> <p>2 各機関と連携した研修会・講習会の開催 (1) 食品衛生講習会にて減塩・野菜摂取促進について周知 H29. 5. 17, 19, 23, 24 H29. 6. 2, 14 6回2078名 (2) 地場飲食店労務管理者講習会にて講話の実施 「働く人の健康づくり」 14名</p> <p>3 啓発活動としての各種イベントへの参加 (1) 看護協会主催「看護の日」 H29. 5. 13(土)イオンモール銚子 参加者257名 減塩クイズ・料理カードによる塩分量の確認・野菜摂取目標量の展示等 チラシ等の配布 (2) 海匠振興事務所主催「SUN★SUNフェスタ」参加者385名 H29. 6. 10(土)旭文化の杜 野菜摂取目標量の展示(摂取量アンケート)・健康クイズ(塩分・糖尿病) 料理カードによる献立作成 チラシ等の配布 (3) 旭中央病院主催「病院まつり」への参加 H29. 9. 23(土) 参加者100名 減塩チラシの配布等 (4) 銚子市主催「健康まつり」への参加 H29. 11. 3(金) 参加者100名 減塩チラシの配布等</p>	<p>成果 1 減塩及び野菜摂取促進等、各種事業・イベント等の機会を活用して積極的に普及啓発を実施した。 2 関係機関の取り組み状況を把握・整理し、平成30年度からの新アクションプランを作成した。</p> <p>課題 生活習慣病予防のための食生活改善については、若い世代への啓発や継続した実践、疾患の早期発見と重症化予防については、がん検診新規受診者の増加、特定健診・特定保健指導受診率の低下、うつ・ストレス対策については、ストレスチェックの実施とその後のフォローがあげられている。 協議会における取り組むべき活動の方向性としては、減塩活動の継続・野菜摂取量増加の促進と啓発の推進・外食産業等への減塩、野菜摂取量増加のための協力要請・地域・職域のうつ、ストレス対策の啓発強化があげられている。 これらを踏まえ、平成30年度からの新アクションプランを策定した。</p>	<p>H26作成減塩啓発ちらし H28作成野菜摂取促進啓発用クリアファイル H28作成健康づくり啓発用マスキングテープ H28作成各市健診情報一覧 保健所だより第37号</p>

保健所	テーマ	協議会		作業部会		共同事業	成果及び課題	備考 (今年度の啓発物等)
		開催回数	内容	開催回数	内容			
山武	働き盛り世代が健康づくりに積極的に取り組むための環境づくり 【平成26年度から平成29年度まで】	2	<p>第1回 日時：平成29年7月18日(水) 13:00～14:30 内容：①アクションプランの最終評価方法(案)について ②平成29年度事業計画 ③平成30年度からの取組課題及び方向性(案)について 出席者人数：協議会委員 18名、事務局 7名 計 25名</p> <p>第2回 日時：平成30年2月14日(水) 13:00～15:00 内容：①平成29年度事業実績について ②アクションプランの最終評価結果について ③平成30年度からの取組計画(案)について 出席者人数：協議会委員 16名、事務局 5名 計 21名</p>	2	<p>第1回 日時：平成29年10月30日(月) 14:00～16:00 内容：①平成30年度からの取組課題について 出席者人数：作業部会委員 12名、事務局 7名 計 19名</p> <p>第2回 日時：平成29年12月18日(月) 10:00～11:30 内容：①平成29年度アクションプランの進捗状況について ②アクションプランの最終評価について ③平成30年度からの取組課題・取組計画(案)について 出席者人数：作業部会委員 11名、事務局 4名 計 15名</p>	<p>1. 職域の団体と協力してミニ健康教育と事業のPR (1) 全国安全週間説明会 日時：平成29年6月9日 内容：「生活習慣・メタボリックシンドロームを防ごう！」 参加者：110名 (2) 給食施設衛生講習会 日時：平成29年6月21日 内容：「こころの健康づくり、特定健診を受けましょう」 参加者：142名 (3) 食品衛生責任者講習会 日時：平成29年8月23日 内容：「こころの健康づくり、特定健診を受けましょう」 参加者：59名 (4) 全国労働衛生週間説明会 日時：平成29年9月5日 内容：「たばこと健康への影響について」 参加者：70名 (5) 食品衛生責任者講習会 日時：平成30年3月1日 内容：「喫煙環境店頭表示及び心の健康について」 参加者：68名</p> <p>2. 出前健康講座 (1) 城西国際大学 シニアウェルネス大学 日時：平成30年1月31日 内容：「山武地域の健康課題」 参加者：16名</p> <p>3. 啓発物資の作成・配布 (1) チラシ「始めよう！働き盛りの健康づくり」 (2) 平成29年度お住まいの市町の健康に関するサービス一覧 (3) 管内禁煙治療機関一覧 ・管内歯科医師会やミニ健康教育、がん検診推進員育成講習会時に配布</p> <p>4. その他 関連講演会等 (1) がん検診推進員育成講習会並びに健康づくり研修会 日時：平成29年11月10日 内容： 講演1「おいしく減塩するための調理の工夫」 講師：淑徳大学看護栄養学部 栄養学科教授 石井 克枝氏 講演2「自分の体は自分で守る」 講師：NPO法人「α」 理事 土田 直子氏 参加者：64名</p>	<p>【成果】 ○協議会、作業部会 1. 平成29年度アクションプランの進捗状況の確認及びアクションプランの最終評価を行った。 <平成26年度からの取組成果> 1) アクションプランの協議会構成機関でのネットワーク化が図られた。 2) 職域、地域において管内の健康課題について情報共有、検討、連携しながら取り組むことができた。 3) 職域と地域の協力を得て、共同事業(啓発資料の作成、健康教育等)が実施できた。 4) 平成29年度は、アクションプランにおいて取り組みが具体化していなかった項目について重点的に取り組み、ほぼ全項目について推進が図られた。</p> <p>2. 平成30年度からの取組課題及び方向性について協議し、決定した。</p> <p>【課題】 1. 課題に対する推進が明確にあらわれるような地域、職域の相互間で連携した取り組みの実施に結びつかず、共同事業であっても地域(センター)主導の提案、決定、実施という流れになっている。</p>	<p>○啓発物資の作成・配布 ①チラシ「始めよう！働き盛りの健康づくり」平成29年度版 ②平成29年度お住まいの市町の健康に関するサービス一覧 ③あなたのこころ元気ですか？ ④メタボリックシンドロームを防ごう！ ⑤千葉県民の食生活の特徴 ⑥やさしいがんの知識 ⑦働く人のがんの現状 ⑧喫煙と健康 ⑨知って防ごう 受動喫煙の害 ⑩住喫煙環境店頭表示について ⑪管内禁煙治療機関一覧 ⑫禁煙啓発ティッシュ ⑬歯周病予防冊子</p>
長生	糖尿病重症化予防について 平成28年度から3～5年計画の予定	1	<p>1 協議会 日時：平成30年2月22日 内容：議題(1)講演 ・東金市における糖尿病重症化予防の取組について ・千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて (2) 長生地域の糖尿病重症化予防の取組について 出席人数：38名【委員17名、他21名】</p>	1	<p>1 作業部会 日時：平成30年1月10日 内容：「千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」の情報提供 「糖尿病重症化予防の今後の取組について」 出席人数：作業部会構成員 17名</p>	<p>1 糖尿病重症化予防に関する講演会 日時：平成30年2月22日 内容：東金市における糖尿病重症化予防の取組について 千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて 参加者：協議会・作業部会構成員および関係職員 38名</p> <p>2 糖尿病重症化予防に関する普及啓発 ・一社)労働基準協会報への寄稿 ・市町村広報等での啓発</p> <p>3 「長生郡市 成人保健事業一覧」の作成 関係者用として周知予定</p> <p>4 「長生郡市がん集団検診ご案内」の作成 ホームページに掲載</p>	<p>【成果】 1. 地域職域等関係機関の取組みや課題を共有・再確認した。 2. 今後の取組みについて協議し、以下のとおり事業の方向性が決定した。 (1) 「受診勧奨後のフィードバック」 「無関心層へのアプローチ」に焦点をあて 1) 医療との連携強化 2) 受診勧奨後のフォロー 3) 保健指導の充実 を目指す (2) 糖尿病重症化予防の推進を図る媒体の作成(関係機関用)</p> <p>【課題】 県の糖尿病性腎症重症化予防プログラム策定に伴う管内関係機関の動向をみながら、本事業について今後も引き続き検討していく必要がある。</p>	<p>1. 長生郡市成人保健事業一覧の作成 2. 長生郡市がん集団検診ご案内の作成</p>

保健所	テーマ	協議会		作業部会		共同事業	成果及び課題	備考 (今年度の啓発物等)
		開催回数	内容	開催回数	内容			
夷隅	たばこ対策 平成26年度～29年度までの4ヵ年計画	1	<p>[開催日時] 平成29年6月29日(火) 14時～16時</p> <p>[内 容]</p> <p>(1) 講演「エコチル調査からみえる夷隅地域のたばこ対策について」 講師 千葉大学予防医学センターエコチル調査 千葉ユニットセンター 助教 山本緑先生</p> <p>(2) 平成28年度夷隅地域・職域連携推進事業について</p> <p>(3) 平成29年度夷隅地域・職域連携推進事業について</p> <p>(4) その他 [参加人数] 28名【委員17名、代理出席4名、ワーカー3名、事務局4名】</p>	1	<p>作業部会</p> <p>[開催日時] 平成30年1月30日(火) 10時～11時30分</p> <p>[内 容]</p> <p>(1) 平成26年度～29年度の夷隅地域・職域連携推進事業の実績及び評価について</p> <p>(2) 「平成29年度職場等におけるたばこ対策に関するアンケート」について</p> <p>(3) 平成30年度にむけての課題と事業の方向性について</p> <p>・平成30年度以降の夷隅地域・職域連携推進事業について</p> <p>・平成30年度夷隅地域・職域連携推進事業計画について</p> <p>(4) その他 [参加人数] 12名【委員8名、事務局4名】</p>	1 講演会 [開催日時] 平成30年1月23日(火) 午後6時30分～7時 [内 容] 夷隅医師会と共催で講演会 講演内容:「禁煙治療の実際」 講師 斎藤医院 副院長 三神昌樹先生 [参加人数] 夷隅地域・職域連携推進協議会委員及び医師会員等27名 (その他:平成28年度に作成した「あなたとあなたの家族のために禁煙しましょう」リーフレット配布) 2 啓発リーフレット配布 [事業所等への周知啓発] 夷隅都市食生活改善連絡協議会・栄養士会等 112部 飲食店・調理師会等 999部・理美容等 36部 看護・福祉職等 18部(平成28年度に作成した「あなたとあなたの家族のために禁煙しましょう」リーフレット配布) その他・一般住民等 48部 [教育機関への周知]喫煙開始年齢前の周知 ・勝浦市「食と健康教室」での周知 43部 ・よい歯のコンクール(乳幼児とその親、小中学生) 58部 ・中学生へのリーフレット配布 51部 ・養護教諭・保育士等への配布 43部 [禁煙治療の情報提供] ・ホームページに掲載継続 ・平成29年度保健所だよりにCOPDについて掲載	<p><成果></p> <p>(1) アンケート結果からも喫煙開始年齢前からの啓発が重要と確認ができた。</p> <p>(2) アンケート調査を実施したことで、受動喫煙防止対策の啓発につながった。</p> <p>(3) 夷隅医師会と共同事業(たばこ対策講演会)ができた。医師会への啓発につながる事が期待できる。</p> <p>(4) 「エコチル調査からみえる夷隅地域のたばこ対策について」の講演をきいて、協議会委員から「防煙教育を幼いころからすること、家族、地域ぐるみの禁煙・防煙対策が大切」という意見があり、共通認識ができた。</p> <p><課題></p> <p>(1) 喫煙開始年齢前からの啓発については、他事業に付随する形での啓発となってしまう、十分にできなかった。</p> <p>(2) 受動喫煙防止対策の啓発について、小規模事業所での啓発が進んでいない。</p> <p>(3) アンケート集計結果から、「喫煙率が上昇していること」、「受動喫煙の機会が横ばいと成果が低いこと」があり、引き続き事業継続が必要である。</p> <p>(4) アンケート結果や課題等から、今後も『たばこ対策』について継続して取り組む必要がある。</p> <p>(5) 平成28年度に作成した「あなたとあなたの家族のために禁煙しましょう」を活用した啓発活動の実施をする。</p>	<p>・COPDについて</p> <p>・受動喫煙防止対策をすすめてみましょう</p> <p>・喫煙環境を店頭表示しましょう</p> <p>・学ぼう!たばこの健康影響について</p> <p>・平成28年度に作成した「あなたとあなたの家族のために禁煙しましょう」リーフレット</p>
安房	よりよい生活習慣に向けた取組 ～良い睡眠でこころもからだも健康に～	1	<p>日時:平成30年3月8日(予定)</p> <p>内容:</p> <p>(1) 平成29年度事業実施状況の報告</p> <p>(2) 次年度の活動に向けての意見交換</p>	2	<p>1 第1回作業部会 日時:平成29年6月5日(月) 午後2時～4時 内容: (1) 平成29年度事業計画について (2) リーフレットの作成について グループワーク (3) その他 出席者数:12名</p> <p>2 第2回作業部会 日時:平成29年8月29日(月) 午後2時～4時 内容: (1) 一般住民向け講演会について (2) 睡眠外来・睡眠相談対応可能な医療機関調査結果について (3) リーフレット修正案について (4) 次年度計画の検討 出席者数:9名</p>	<p>1 講演会 「睡眠は量より質!？」 講師:公益社団法人東京ベイ浦安市川医療センター CEO 神山潤 氏 日時:平成29年11月11日(土) 午後1時～3時 参加者:一般住民、管内医療・介護・学校関係者等 人数 65名</p> <p>2 睡眠外来に関する実態調査及び医療機関リスト作成 対象:安房管内の医療機関(病院、診療所) ※内科、精神科、心療内科、小児科、耳鼻科を標榜する施設 配付数:73機関、回収数:72機関(回収率:98.6%) 有効回答:72機関</p> <p>3 啓発リーフレット作成及び配付 啓発リーフレットの作成 市民向け講演会(平成29年11月11日)での配付 関係機関への配付(予定)</p> <p>4 講話 ①全国労働衛生週間説明会「健康づくりのための睡眠について」 日時:平成29年9月6日(水) 午後3時30分～3時50分 人数:55名 ②中学校区健康推進委員会「大人の睡眠について」 日時:平成30年2月9日(金) 午後3時～</p>	<p>・市民向け講演会では、睡眠に悩みを抱えている住民の参加が多くみられ、理解できたと回答した者が86%、今後の生活に活用できると回答した者が88%であった。講演90分、質疑応答30分で、多くの質問があがり疑問を解消できる場になったと考えられる。課題として、青年期の参加が少ないことから、働く世代に対するアプローチ方法の検討が必要と考えられる。</p> <p>・睡眠外来調査により、管内における睡眠相談が可能な医療機関を整理した。ホームページにて医療機関リストを公開し、住民に周知を図った。</p> <p>・平成28年度に睡眠に関する実態調査を行った結果を、協力いただいた全国労働衛生週間説明会にてフィードバックし、チラシを配布した。</p> <p>同様に、希望のあった中学校区に対しては健康推進委員会にて全体と学区での結果を比較した資料を配布し、中学校区での特徴を伝え、子どもだけでなく大人を含めて睡眠について考えていただくよう呼びかける機会となった。</p> <p>・作業部会にて参加者が少ない回が見られたため、書面にて内容の確認と意見をいただいた。今後の作業部会のあり方について見直す必要がある。</p>	<p>1 睡眠啓発リーフレット</p> <p>2 安房郡市で睡眠相談が可能な医療機関一覧(HP公開)</p> <p>3 睡眠に関するチラシ(全国労働衛生週間説明会配付)</p>

保健所	テーマ	協議会		作業部会		共同事業	成果及び課題	備考 (今年度の啓発物等)
		開催回数	内容	開催回数	内容			
君津	第2「総合的なたばこ対策」平成29年～32年度の4カ年計画	1	日時：平成29年9月21日（木） 午後2時～4時 内容：議題1 「総合的なたばこ対策（平成26～28年度）の取組み及び第2次「総合的なたばこ対策」（平成29年～32年度）の実施計画について 議題2 平成29年度の各機関における実施計画（具体的な取組みについて） 出席者人数：委員19名（代理出席4名）、事務局5名、計24名	1	日時：平成29年6月12日（月） 午後2時～4時 内容：議題1 「総合的なたばこ対策」（平成26～28年度）の取組みについて 議題2 第2次「総合的なたばこ対策」（平成29年～32年度）の推進計画について ①平成29～32年度の計画について ②平成29年度の具体的な取組みについて 出席者人数：委員14名、事務局6名、計20名	<p>1 講演会</p> <p>(1) 日時：①平成30年1月30日（火） ②平成30年3月6日（火）（予定） 内容：思春期保健事業「命の大切さを育む事業」で中学生に対して実施している講演会の中で、防煙教育も実施。 参加者：①16名②未定</p> <p>(2) 日時：①平成29年8月30日（水） ②平成29年9月5日（火） 内容：労働衛生週間において、喫煙及び受動喫煙の害（妊婦、乳用児を含む）、家庭と事業所における受動喫煙防止対策、禁煙についての健康教育を実施。 参加者：①新日鐵住金君津製鐵所、協力会社職員240人 ②午前の部 君津労働基準協会会員96人、 午後の部 建設業労働災害防止協会千葉県支部かずさ分会会員 41人</p> <p>(3) 日時：平成29年12月11日（月） 内容：理容講習会において受動喫煙防止対策協力施設の登録推進のための普及、啓発活動及びたばこについての健康講話を実施。 参加者：126名</p> <p>2 イベントにおける啓発活動 日時：①平成29年7月2日（日） ②平成29年9月10日（日） ③平成29年10月21日（土） 内容：たばこに関する知識クイズを実施 参加者：①103名②126名③184名</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 日時：①平成29年7月26日（水） ②平成29年10月4日（水） ③平成30年2月14日（水） 内容：新規営業者講習会において受動喫煙防止対策協力施設の登録推進のための普及、啓発活動を実施。 参加者：①32名②9名③24名 配付状況：富津市商工会：950部 袖ヶ浦市商工会：680部</p> <p>(2) がん検診の案内作成、配布 配付状況：給食施設研修会：189部、イベント：806部、ケアマネジャー研修会：130部、労働衛生週間説明会：377部</p> <p>(3) 調査（事業所の受動喫煙防止対策実施率、管内の禁煙外来実施状況、学校における防煙教育実施状況）</p>	<p>【成果】</p> <p>①木更津市農業協同組合では、厚生労働省の作成したロゴマークを全支店で掲示するようになった。 ②君津市では市としてのロゴマークを作成して通学路等に掲示するようになった。 ③富津市商工会と袖ヶ浦市商工会では飲食店等の受動喫煙防止対策推進のため「受動喫煙防止対策推進協力施設」のチラシを会報に折り込み、全公員施設に配布した。 ④地域と職域が連携して取組むことで受動喫煙防止対策の意識が高まってきている。</p> <p>【課題】</p> <p>①商工会議所の会員の中には、喫煙を求める施設もある為、全体としての理解を得ることが難しい。</p>	<p>1. 「守るのはあなたです」啓発パンフレット 2. たばこクイズ 3. 管内禁煙外来一覧 4. 平成29年度がん検診の案内 5. 受動喫煙を防止を目的としたロゴマーク 6. 受動喫煙防止対策推進協力施設</p>

保健所	テーマ	協議会		作業部会		共同事業	成果及び課題	備考 (今年度の啓発物等)
		開催回数	内容	開催回数	内容			
市原	たばこ対策の推進 生活習慣病対策の推進 (次年度より、平成30年度～34年度までの5か年計画が開始)	1	日時：平成29年6月1日（木）午後2時～4時 内容： (1)報告 1)平成19年度～28年度 実施経過 2)平成28年度 実施結果 3)平成26年度～28年度 実施状況及び最終評価 (2)情報提供 「地域・職域における健康づくりについて」 (3)議題 1)市原地域・職域連携推進事業 平成30年度～5か年計画について 2)その他 出席者人数：16人	2	1 第1回作業部会 日時：平成29年8月3日（木） 午前9時30分～11時30分 内容： (1)平成29年度事業計画及び30年度からの5か年計画について (2)たばこ対策及び生活習慣病対策に係る実態調査について (3)その他 出席者人数：9人 2 第2回作業部会 日時：平成30年1月29日（月） 午後1時30分～3時30分 内容： (1)たばこ・生活習慣病対策に係る実態調査結果について (2)平成30年度～5か年計画について (3)新規啓発チラシについて (4)その他 出席者人数：10人	1 たばこ・生活習慣病対策に係る実態調査 時期：平成29年9月～11月末 対象：①事業所 ②個人（市原市民、市原市在勤） 2 生活習慣病対策チラシの作成（2種） 3 出前講座・講演会・事業説明等 (1)たばこ対策 1)日時：平成29年8月2日 内容：講演「受動喫煙の無い社会を目指して」 講師 市原保健所長 藤川 真理子 参加者：市原市役所主管課長 15人 *市原市保健センター主催受動喫煙防止対策庁内連携研修会において講演部分を担当 2)日時：平成29年10月27日 内容：講演「今こそ考えよう！タバコと健康」 講師 田那村内科小児科医院 副院長 田那村雅子氏 参加者：住化ロジスティクス株式会社社員 39人 3)日時：平成29年11月21日 内容：講演「今こそ考えよう！タバコと健康」 講師 市原保健所長 藤川 真理子 参加者：東京電力フュエル&パワー(株) 姉崎火力発電所社員 40人 (2)生活習慣病対策 1)日時：平成29年10月6日 内容：講演「食生活から始める健康づくり」 講師 市原保健所 地域保健福祉課担当 参加者：山九プラントテクノ(株) 社員・関連会社社員 41人 2)日時：平成29年11月16日 内容：講演「生活習慣病予防と食生活」 講師 管理栄養士 近藤みどり氏 参加者：日本板硝子株式会社千葉事業所社員 27人 3)日時：平成29年11月29日 内容：講演「生活習慣病予防と食生活」 講師 市原保健所 地域保健福祉課担当 参加者：エバラデンキ(株)社員 9人 4)日時：平成29年12月14日 内容：講演「食生活から始める健康づくり」 講師 市原保健所 地域保健福祉課担当 参加者：不二ライトメタル(株) 社員・親会社社員・協会社社員 43人	【成果】 ○たばこ・生活習慣病対策に関する実態調査では、事業所対象 97件、個人対象 1441件の回答が得られた。調査結果から平成30年度～5か年計画の現状値・目標値を設定することができた。 ○生活習慣病予防のための新規啓発媒体として、既存の啓発媒体「グー・パー食生活」を市原バージョンとしてアレンジした「グー・パー食生活+チョコキ」を用途別に2種類作成することができた。 ○出前講座等では、協議会委員や管内事業所と連携し、多数実施することができた。 ○既存のチラシ「卒煙しませんか」を活用し、禁煙を支援することができた。また、チラシについては最新版をホームページに掲載した。 【課題】 ○来年度からの5か年計画を始めるにあたり、各機関が行う取り組みを整理する必要がある。 ○中小規模の事業所への支援を推進する必要がある。	1 たばこ対策チラシ（昨年度作成したものを増刷） 2 生活習慣病対策チラシ（今年度作成）